

No.22 南部町公共交通網再編実施事業 （企画政策課）

令和元年度にめざした姿(目的)

町全体の公共交通の中長期的な計画を検討します。

令和元年度にめざした成果

管内公共交通の維持確保及び利用促進に努めます。

令和元年度にめざした活動(主な取組み)

ふれあいバス（会見エリア、西伯エリア）の再編実施に着手します。

令和元年度の成果

- ・南さいはくデマンドバス導入により、谷部の利便性が向上しました。
- ・南さいはくエリアの交通空白地は、解消しました。

令和元年度の問題

- ・現況の交通システムでは、現行の町内バス路線維持が困難です。
- ・人口減少社会に対応した新交通体系の早急な導入が必要です。

令和2年度以降の方策

(1) 達成できた事項をさらに伸ばす方策

検討会等で住民の声を踏まえた利用しやすい交通を考えます。
利用啓発活動を積極的に実施します。

(2) 解決すべき問題への方策

小型輸送導入の問題点を整理し、導入に向けた準備を進めます。
交通事業者の撤退に備えた受託者の確保に努めます。

(3) 新たに取り組む方策

小型輸送の実証実験にむけた準備を進めます。